

岐医発第881号
平成28年10月11日

様（先生）

岐阜市医師会 会長 広瀬 洋
菖蒲会 代表 岩砂 三平
れんげ会 会長 伊在井みどり

第5回岐阜地域医療・介護・福祉連携研修会

参加のお願い

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より医療・介護連携の事業につきましては、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、岐阜市医師会では医療・介護・福祉の連携体制の整備を目的に、岐阜地域医療・介護・福祉ネットワーク（菖蒲会）、岐阜地域医療連携室実務者連絡会（れんげ会）と協働し、主に岐阜市域を対象に、4回の研修会を開催してきました。

国は、喫緊の問題となった高齢化社会に適切な医療・介護の提供を維持するため、これまでも増して各地域での地域包括ケアシステムの構築を求めています。この一環として、平成30年度までに各行政単位に、在宅医療サポートセンターの設置が求められています。

しかし、高齢、多疾患、認知症合併、また、生活においては独居など、個々に多彩な課題を持つ患者（利用者）の増加に対し、多職種が参加する地域包括ケアシステムの構築の試みは、ややもすると混乱に至ることが危惧されます。

このため、第5回となる今回の研修会は、範囲を広げ、岐阜地域全域（岐阜市、各務原市、羽島市、羽島郡、山県市、瑞穂市、本巣市、本巣郡）を対象とし、医師会、病院など医療を担当する職種、地域包括支援センター、ケアマネジャーなど介護を担当する職種、さらには行政の参加のもと、地域包括ケアシステム構築に向けた共通認識の形成を目的として別紙プログラム（案）ならびに募集要項のように企画しました。

趣旨をご理解いただき関係者の方々のご参加を是非ともお願い申し上げます。

敬白